



令和6年9月2日
目黒区立中町保育園園長

記録的な猛暑の夏でしたが、夜になるとどこからともなくコオロギの鳴き声が聞こえてきます。5歳児クラスが育てている園庭の発砲スチロールの田んぼも稲穂が実り、収穫の時期を迎えようとしています。

子どもたちは夏の遊びを通して一回り成長した姿を見せてくれています。プール遊びの最終日に3歳児が自由に遊んでいるとき、今まで顔を上げてワニ歩きをしていた子どもが、顔をつけてけのびのように進もうとしていました。「顔をつけられたね」とみんなで喜んでいると、その後も繰り返し顔をつけて手で水をかけ、まるで泳いでいるかのようでした。給食の時間になり、その子の苦手な野菜のメニューでしたが「今日は食べてみる」と言い、食べてみると「美味しい、好きになったかも」とその後も2種類の野菜を食べていたと、担任から嬉しい報告がありました。プールで泳げるようになったことが自信になり、苦手な野菜も食べてみようとする気持ちになったのでしょう。また、着替えや身の回りのことを行う回数が増えたことで、手順や方法を身に着けたり上達したりしているように感じます。幼児クラスではシャワーの後にどこからどのように体や頭を拭くのか、裸にならずに着替えるにはどうするかなど、保育士から教わったり手伝ってもらったりする中で考えながら、脱いだ服をたたんでしまうことや、身支度に必要なものが揃っているかを確認しています。乳児期から着替えを毎日同じ手順で行うことで、自分でもやってみようとするのが少しずつ増え、できることは子どもに任せ、動作に言葉を添えながら援助することで、身の回りのことを自分でできることが喜びや自信となるのでしょうか。時には甘えたい気持ちでやってほしい時もあるでしょう。その思いには応えながら一人ひとりの姿をよく見て、その子に合った援助をしていきたいと思えます。

まだ、残暑が続きます。夏の疲れも出てくる頃ですので、水分補給と栄養、休養を心がけ元気に登園できますようお願いいたします。

行事予定

引き渡し訓練（全園児）

災害用伝言ダイヤルの利用を行います。

お月見団子作り（5歳児）

中旬 身体計測

運動会（2、3、4、5歳児）

0、1歳児は自由参加です。

場所：目黒中央中学校体育館

「ミディトマト」

たんぼぼ組（1歳児）

1歳児室前のテラスで、5月からトマトを育ててきました。水やりをしていると葉や実の生長に気が付き、指差しや「おっきい」「あか」などの言葉でも教えてくれます。待ちに待った収穫の日はトマトに手を伸ばしプチッと取ると、手の平にあるトマトをじっと見たり、思わず口を開けて食べそうになったりする子もいたほどです。その日の給食で「朝採ったトマトだよ」と伝え、「おいしい」「(す)っぱい」などと言いながら、おかわりもしていました。



つぶやき（2歳児）

栄養士に子どもたちの目の前でメロンを切り分けてもらった時、中から種が出てきました。

栄養士「これは何かな」

子ども「納豆！」



～ 水遊び・プール遊びの様子 ～

ちゅうりっぷ組（2歳児）

『何色になるかな』

水遊び前に、「あおくときいろちゃん」という絵本を読み、青と黄色が一緒になるかもしれないとワクワクした様子で色水遊びをしました。透明のカップに黄色を入れて、そこに青を注いでみると一瞬で色が変わって「わー、緑になった」「あおくときいろちゃん、緑になった」と驚いていました。赤と青では「ブドウになった」と嬉しそうにジュース屋さんになっています。違う色と違う色を一つの容器に入れると、色が変わることに気づきました。また、赤い色水に水を入れると色が薄まるのが分かり、色々な濃さの色水を作ったりもしていました。色水遊びで色の変化の不思議さを感じていました。



つき組（4歳児）

『手作りの船浮くかな』

集めた発砲トレイやカップ、セロハンなどを使って船作りをしました。普段使用しない素材同士は、どれを使うと着くか考えセロテープ、ビニールテープなどで試していました。できあがると「これは駆逐艦だからカッコいいよ」「かわいい船にするの」など、自分たちの作った船に「〇〇号」など名前を付けました。プールに浮かべて手で波を起こしたり、フーフーと息を吹きかけてみたりして動く様子を見ています。「沈んじゃった、でも潜水艦みたい」と潜らせたり、外れた部品を「リモコンの船になった」と操縦したり、アイデア豊かに遊んでいます。



おひさま組（5歳児）

『やったね。私たちも嬉しいよ』

「泳げるようになりたい」と言っていた子どもの泳ぐ番がやって来ると「大丈夫だよ。泳げるよ、頑張って」と友達が応援する姿がありました。1回目の泳ぎで、水に潜ることをためらい列に戻っていく様子に「潜る前に息をハって吸って、目をぎゅって瞑ってみてごらん。そうしたら絶対にできるよ」と友達が声を掛けました。するとアドバイスをもらった子どもの表情がパッと明るくなり、2回目は教わった通りに息を吸って目を瞑り、勇気を出して水の中に潜っていきました。泳ぎ終えて顔を上げるとみんなから「やったね。泳げたね」と拍手がわきました。友達の頑張りや喜びを自分の事のように喜ぶ姿に心の成長や友達との関係性の深まりを感じます。

